

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公表番号】特表2002-513156(P2002-513156A)

【公表日】平成14年5月8日(2002.5.8)

【出願番号】特願2000-546239(P2000-546239)

【国際特許分類】

<b>G 0 1 N</b>	<b>33/68</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>39/395</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>37/02</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 Q</b>	<b>1/70</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/15</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/50</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/554</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/566</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>38/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>15/09</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

<b>G 0 1 N</b>	<b>33/68</b>	
<b>A 6 1 K</b>	<b>39/395</b>	<b>D</b>
<b>A 6 1 K</b>	<b>39/395</b>	<b>N</b>
<b>A 6 1 P</b>	<b>37/02</b>	
<b>C 1 2 Q</b>	<b>1/70</b>	
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/15</b>	<b>Z</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/50</b>	<b>Z</b>
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/554</b>	
<b>G 0 1 N</b>	<b>33/566</b>	
<b>A 6 1 K</b>	<b>37/02</b>	<b>Z C C</b>
<b>C 1 2 N</b>	<b>15/00</b>	<b>A</b>

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月28日(2006.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、前記ファージディスプレイライブラリーが抗体ファージディスプレイライブラリーである、方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

請求項1に記載の方法であって、前記同定する工程が、以下：

インターナライズされたファージを回収する工程、および

前記(i)から(v)までの工程を反復して、インターナライズする結合部分について

さらに選択する工程、  
を包含する、  
方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】

請求項4に記載の方法であって、前記回収する工程が、以下：

(a) 前記標的細胞を溶解して前記インターナライズされたファージを放出させる工程；  
および

(b) 細菌宿主に、該インターナライズされたファージを感染させて、選択の次の回のためのファージを產生する工程、  
を包含する、方法。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項18

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項18】

インターナライズするレセプターを同定する方法であって、該方法は以下の工程：

i) 1以上の該標的細胞を、ファージディスプレイライブラリーの1以上のメンバーと接觸させる工程；

ii) 該ファージディスプレイライブラリーのメンバーを、サブトラクティブ細胞株の細胞と接觸させる工程；

iii) 該標的細胞を洗浄して、該サブトラクティブ細胞株の細胞を除去し、そして、該標的細胞に非特異的に結合しているか、または弱く結合している該ファージディスプレイライブラリーのメンバーを除去する工程；

iv) 該ファージディスプレイライブラリーのメンバーが、インターナライズするマークに結合したときにインターナライズされ得る条件下で、該細胞を培養する工程；

v) 該ファージディスプレイライブラリーのメンバーが1以上の該標的細胞にインターナライズされる場合、該ファージディスプレイライブラリーのインターナライズされるメンバーを同定する工程；

vi) 同一の標的細胞または異なる標的細胞を、該工程(v)の該同定されたインターナライズされるメンバー、またはそれから増殖されたメンバーと接觸させ、それによって、該メンバーが該同一の標的細胞または異なる標的細胞の表面に結合する工程、  
を包含する、方法。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項30】

多価抗体ファージディスプレイライブラリーであって、

該ライブラリーは、複数のファージを含み、ここで、

該ファージが、平均して、少なくとも2コピーの単鎖抗体を提示し、そして該ライブラリーが複数種の単鎖抗体を含む、  
ライブラリー。

【手続補正6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3 1】

請求項 3 0 に記載のライプラリーであって、前記ファージは、平均して、少なくとも 4 コピーの单鎖抗体を提示する、ライプラリー。